

◀セミナー後はアルテック(株)テクニカルセンター内の3DプリンターのWEB見学会を行います!▶

3Dプリンティング技術の最新動向と今後の展望

～樹脂材料を中心に現状とその課題、および開発動向とビジネスチャンス～

◆日時：2024年12月17日(火) 13:00～16:00<見学会:16:10～16:40>

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円**・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

横浜国立大学 総合学術高等研究院

客員教授 理学博士 萩原 恒夫 氏

<ご専門>光硬化性樹脂、3Dプリンティング材料

<ご略歴>群馬大学大学院修士了、筑波大学理学博士

【受講対象】

- ・3Dプリンティングに参入を考えている企画担当者
- ・3Dプリンティング関連事業の従事者。
- ・3Dプリンティングの材料メーカー等の研究開発者、企画担当者、特許担当者など。

【習得できる知識】

- ・3Dプリンティング材料の現状
- ・樹脂系造形の現状
- ・金属系造形やセラミック造形の現状
- ・求められる材料とその特性、その課題、今後の動向
- ・どこにビジネスチャンスがあるのか

【講座の趣旨】※詳細はHPでご確認下さい。

生活環境や製造業においてデジタルによる大変革(Digital Transformation=DX)が進行しており、このDX「デジタルによるものづくり」に3Dプリンティングが重要な役割を果たすと考えられている。一方、新型コロナウイルス、ロシア軍のウクライナ侵攻等によりサプライチェーンが大きく変貌した。このサプライチェーンの再構築にはDXとともに「データさえあればどこでもものが作れる」3Dプリンティングが大きな役割を果たしつつある。<中略>

本講演では特に3Dプリンティングへの取り組みについて、樹脂材料を中心に金属材料や無機材料を含めて求められる材料性能の視点から、その現状を把握するとともに今後の方向性を探り課題を整理して、材料開発を通して3Dプリンティングでのビジネスチャンスを掴んで頂きたい。

【プログラム】

- はじめに
 - 1-1. 3Dプリンティングの基礎
 - 1-2. 3Dプリンターでなにができるか?
 - 1-3. 3Dプリンティングの特許
 - 1-4. 3Dプリンティングの市場
- 3Dプリンティングの材料とその用途 ～各種層方式とその材料の要求特性と現状～
 - 2-1. 3Dプリンティングの材料概説
 - 2-2. 各3Dプリンティング方式の材料の現状と課題、要求特性はなにか
 - 2-2-1. 液槽光重合法(VPP)
 - 2-2-2. 材料噴射法(MJT)
 - 2-2-3. 材料押し出し法(MEX)
 - 2-2-4. 粉末床熔融結合法(PBF)
 - 2-3-5. 結合剤噴射法(BJT)
 - 2-3-6. 指向エネルギー堆積法(DED)
 - 2-3-7. ハイブリッド型積層造形法
 - 2-3-8. 最近の新しい方式
- 3Dプリンティングの材料、特に用途から見た現状と動向、そのビジネス展開について
 - 3-1. 新規参入のためにはどんなリソースが必要か
 - 3-2. 最終製品製造を意識した3Dプリンティング
 - 3-2-1. 粉末床熔融造形法(PBF)、PBF法に分類されるHigh Speed Sintering(HSS)法を掘り下げる
 - 3-2-2. 材料押し出し法(MEX)による最終製品への現状と今後
 - 3-2-3. 高精度・高精細な液槽光重合法が熱い。
 - 3-3. ヘルスケア関連用途のトピックス
 - 3-4. 5G, 6G時代への3Dプリンティング材料
 - 3-5. 国内外の3Dプリンティング展示会での注目アイテム: RAPID-TCT 2024, formnext2024, TCT-Japan, 次世代3Dプリンティング展2024, formnext Forum Tokyo 2024など。
 - 3-6. 今後どの方式が最も有望か「演者のつぶやき」

セミナー終了後、アルテック(株)東京テクニカルセンター内に展示されている3DプリンターのWEB見学会を行います。担当者に質問することも可能です。見学できる装置などの概要は、詳細が決定次第HPでお知らせします。⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/241267>

【WEBセミナーとは?】

- ・本講座は「Zoom」を使ったライブ配信セミナーです。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom 接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。
- ・お申込み後は、弊社よりお申し込み内容確認メールをお送りします。
- ・セミナーの資料(テキスト)は事前に郵送します。ご自宅等での受け取りを希望される場合は別途ご住所をお知らせ下さい。
- ・セミナー開催日の数日前に、視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴下さい。

『3Dプリンター【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。			
		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>